

版画とは、木や金属板など版材となるものを彫ったり、削ったり、細工を施したりして原版を作り、インクを付けて和紙や洋紙に転写して、複数枚の絵画を作る技法や作品のことです。

作家たちは、版画技法の特色を生かし、工夫を凝らしながら版を作り上げていきます。1枚の作品を作るのに、何枚もの版を作る必要がある場合もあります。版を作り、試し刷りをして納得ができる刷り上がりになれば、本刷りに入ります。版画を刷る紙も、技法によって適するものを選びます。色数が多い作品は、色ごとに刷りを繰り返して1枚の版画が刷り上がります。そうしてできた作品に、サインやエディションナンバー(限定枚数を記した番号)を書き入れることもあります。

ここでは、作家たちが独自の表現を追求した様々な版と紙が織りなす作品をご覧ください。

■展示作品リスト

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	大きさ(cm)	技法
1	相笠 昌義	1939～	サイを見る人	1977 (昭和52)	29.8×47.3	エッチング
2	駒井 哲郎	1920～1976	静物	1973 (昭和48)	14.6×14.5	エッチング
3	中林 忠良	1937～	転位 '97-地-II	1997 (平成9)	44.5×34.7	エッチング
4	池田 満寿夫	1934～1997	シンデレラの広告	1966 (昭和41)	45.3×40.2	ドライ・ポイント
5	浜口 陽三	1909～2000	1/4のレモン	1976 (昭和51)	15.8×15.8	メゾティント
6	長谷川 潔	1891～1980	飼い馴らされた小鳥 (西洋将棋など)	1962 (昭和37)	36.0×26.6	メゾティント
7	織田 繁	1933～2018	芥子	1978 (昭和53)	28.0×18.1	メゾティント
8	小林 ドンゲ	1926～2022	香猫早春	1983 (昭和58)	42.4×23.5	エンブレイヴィング, アク ワティント, エッチング
9	北川 健次	1952～	ACANTHUS	1995 (平成7)	50.0×66.0	フォトグラビュール, アク ワティント
10	ハンス・ベルメール	1902～1975	二人の女友達	1968	28.0×24.2	エリオグラヴィュール
11	ルフィノ・タマヨ	1899～1991	黄色の顔	1976	73.8×56.6	ミクソグラフィア
12	アンリ・マティス	1869～1954	ピエロの葬式	1947	41.2×65.2	ポショワール
13	横尾 忠則	1936～	今日この頃	1991 (平成3)	66.1×43.8	シルクスクリーン
14	オノサト・トシノブ	1912～1986	アート・ライフ 1	1977 (昭和52)	37.8×45.2	シルクスクリーン
15	元永 定正	1922～2011	あかいいろだま	1986 (昭和61)	46.2×65.0	シルクスクリーン
16	マックス・エルンスト	1891～1976	14歳以下の稲妻	1926	43.0×26.0	コロタイプ
17	泉 茂	1922～1995	ハルの囁	1957 (昭和32)	43.9×33.1	リトグラフ
18	小作 青史	1936～	日傘	1970 (昭和45)	45.2×34.3	リトグラフ
19	加納 光於	1933～	《Illumination-1986》 PF-No. 8	1986 (昭和61)	66.0×50.5	リトグラフ
20	畦地 梅太郎	1902～1999	鳥のすむ森	1975 (昭和50)	39.5×28.7	木版

No.	作家名	生没年	作品名	制作年	大きさ(cm)	技法
21	関野 準一郎	1914~1988	桜散る	1964 (昭和39)	60.5×46.0	木版
22	黒木 郁朝	1944~	いいかおり	1983 (昭和58)	10.3×7.5	木版
23	日和崎 尊夫	1941~1992	KALPA-'68-A-2	1968 (昭和43)	22.4×26.0	木口木版
24	小林 敬生	1944~	蘇生の刻—空へ…—	1988 (昭和63)	23.8×15.0	木口木版
25	柄澤 齊	1950~	バベル	1973 (昭和48)	10.8×8.7	木口木版
26	柄澤 齊	1950~	古世代の夢II 放散虫	1977 (昭和52)	7.1×7.0	木口木版
27	柄澤 齊	1950~	古世代の夢IV 菊石	1977 (昭和52)	6.7×8.6	木口木版